

※生きたげっし目(ハムスター)の記載例

(KOREAから輸入の場合)

動物又はその死体を輸入するので、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号）第56条の2の規定により届け出ます。

なお、同法及び感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則（平成10年厚生省令第99号）を遵守し、記載事項に虚偽がないことを誓約します。

※届出書は輸入しようとする動物種(学名)ごとに2部作成し提出すること。(事前確認時は1部のみ提出)

(例)PHODOPUS SUNGORUS、PHODOPUS ROBOROVSKIIの2種類を輸入する場合、種類別に2部作成

届出年月日 年 月 日

(例)株式会社 ○○

氏名 代表取締役 ○○○○

(例)

住所 東京都○○区○○・・・

連絡先電話番号 ○○-○○○○-○○○○

(法人の場合、名称、所在地及び代表者の氏名)

種類	HAMSTER FOR PET : ○○ ○○ (○の例: PHODOPUS SUNGORUS)		
数量	衛生証明書(Health certificate of Export of rodents to Japan)の「Species/Breed」、「Number」について1種類のみ記載 ○○ heads (衛生証明書記載の頭数を記載)		
原産国	KOREA <small>(衛生証明書の「Place of production」を記入)</small>	由来	繁殖
用途	販売用	搭載船舶(航空機)名	○○○○○ <small>衛生証明書の「Name of ship and flight」を記入</small>
輸出国及び積出地	BUSAN / KOREA <small>輸出国は衛生証明書の発行国、積出地は船荷証券の「Port or Loading」を記載</small>	到着地及び保管場所	OSAKA / JAPAN <small>船荷証券の「Place of Delivery」を記載</small>
搭載年月日	衛生証明書記載の搭載日を記入 <small>(衛生証明書の「Place & Date of shipping」を記載)</small>	到着年月日	衛生証明書記載の到着予定日を記入 <small>(衛生証明書の「Place & Date of arrival」を記載)</small>
船荷証券又は航空運送状の番号	(例) J1ALEKPO○○○○○ <small>船荷証券のB/L番号を記載</small>	衛生証明書の発行番号	衛生証明書の番号を記載 <small>(韓国は通常「EA-○○-○○」)</small>
衛生証明書の記載に係る動物の性別、年齢及び個体識別上の特徴	(例) MALE AND FEMALE, 3WEEKS, MULTIPLE 衛生証明書の「Sex and Age」、「Color」の欄もしくは「Health Certificate of Export of Rodents to Japan」の「Sex」、「Age」、「Distinctive Marks」を記載		
荷送人の氏名及び住所 <small>(法人の場合、名称、所在地及び代表者の氏名)</small>	(例) ○○FARM (代表者名: ○○) #○○, ○○, ○○-R0, ○○-SI, ○○-D0, KOREA 衛生証明書の「Name and address of consignor」を記載 船荷証券の内容とも一致していること		
荷受人の氏名及び住所 <small>(法人の場合、名称、所在地及び代表者の氏名)</small>	(例) ○○.CO., LLC (代表者名: ○○) ○○, ○○-○○, ○○-ku, TOKYO, JAPAN 衛生証明書の「Name and address of consignee」を記載 船荷証券の内容とも一致させること		
輸入後の保管施設の名称及び所在地 <small>(個人の場合、氏名及び住所)</small>	(例) ○○.CO., LLC もしくは ○○FARM ○○, ○○-○○, ○○-ku, TOKYO, JAPAN 通関後に最初に搬入する施設の情報に記載		
輸送中の事故の概要	※貨物確認後に記入・・・「なし」		
備考(検疫所使用欄)	届出を受理した旨		